

学院 ニュース

4月は全校舎6日（金）より授業開始

小・中学生の新学年用教材は、授業当日お渡し致します。

今月の行事

- | | |
|---------|------------------------|
| 1～2日 | 早稲田学院 中2・3生 講習会 |
| 2日（月） | 早稲田学院 春期最終日 中2・3生学力テスト |
| 3日（火） | 大学受験校 サクセス 春期最終日 |
| 3日～5日 | 早稲田学院休校 |
| 4日～5日 | サクセス校休校 |
| 6日（金） | 各校授業開始 |
| 中旬～下旬 | 中3生 第一回三者面談 |
| 28日～30日 | 休校 |

5月の行事

- | | |
|-------|--------------|
| 1～6日 | ゴールデンウィーク休校 |
| 7日（月） | サクセス校授業開始 |
| 8日（火） | 早稲田学院 全校授業開始 |
| 中旬 | 中学生中間テスト対策 |
| 下旬 | 小・中学生 学力テスト |

★ ゴールデンウィーク休校のお知らせ ★

今年度のゴールデンウィーク期間中の休校は、
4月28日（土）～5月6日（日）と致します。

◆◆ 中3生の三者面談について ◆◆

4月中～下旬より中3生対象の第一回三者面談を行い、受験についての情報等をお知らせすると共に、心構えについてのアドバイスをを行います。日程等は後日お知らせ致します。

♪ さあ4月だ♪、今月の目標は？

4月は気分一新の月、新たな気持ちで学習に取り組みたいものです。そこで身の回りの環境をちょっと変えて、気分も新たに目標に向かいましょう。そのためには机の上を整理したり、目標を書いた紙や学習計画表を貼ったり、学習する雰囲気を変えてみてはいかがでしょうか？ 意外と効果が上がり、新たな意欲を燃やすことが出来るかも知れません。

また書くスピードが遅い生徒は自分で意識して早く書けるように努力して下さい。

小学生 計算力・読む力を付けましょう

計算力は算数の基本です。もし計算が遅いなどの弱点がありましたら、この時期に克服して下さい。そのためには具体的にどのような計算が苦手なのかを知って、何回でも演習を繰り返してください。読む力は全教科の基礎となる力です。読む力を伸ばすためには、学習した教科書を繰り返し自宅で音読して下さい。ゆっくりですが必ず効果が表れてきます。

小6生 弱点補強を1日1時間

中学入試を目指している生徒はあと10か月しか残されていません。この残された時間を有効に使う合格を手にするためには、まず最初に苦手教科、部門をしっかり学習しておくことです。1日1時間は苦手の学習に費やし、総合学力の向上に目標を置きましょう。

中1生 気分を一新してスタート

最初のうちの中1の学習内容は意外と簡単ですが、ここで安心してはいけません。小学校で学習した内容は、全て理解されているものとして授業が進められますので、学校の授業内容の復習を必ず家庭で行い、十分に理解しておくことです。これをしておかないと秋になって内容がレベルアップしてきた段階で、理解できなくなってしまいます。特に英単語を覚えておかないと、英語嫌いに直ぐなってしまいます。

中2生 入試を左右する中2の勉強

まだ入試は先の話だなんて思い油断して、中2の学習を甘く見ているとひどい目にあわされます。入試のかなりの部分の出題は、中2の学習範囲から出されます。通称『中だるみ現象』がやってくるのも時間の問題ですが、決して甘く見ないことです。

中3生 目標の高校を絞り込もう

来年は受験です。この時期になって目標高校が決まっていないうちは、努力のしようもありません。公立を第一志望とするのか、私立をどうするのか、それによって意識、意欲、勉強の方法、受験科目も異なります。次に現状の自分の学力で、現時点での合格の可能性が如何ほどなのか理解しておかなければなりません。時間はあっという間になくなっていき、気が付いたら手遅れになっていましたでは、困るのは自分ですよ！

高1生 自分の目標と進路を考えて

さあ、あこがれの高校生となりました。毎日が新鮮に見えることでしょう。しかし新しい生活が始まることは、次の段階へ進むことの始まりなのです。自分が何のために今の高校へ進学したのかをよく考え、次の準備をしておくことです。

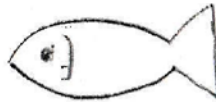
高2生 新たな気持ちで

昨年の今頃は高校へ進学したばかりでしたが、あれからもう1年が過ぎてしまいました。この高校2年という学年は自分の進路を大きく決定する大切な学年です。後悔しないためにも、もう一度原点に返って自分を振り返り、将来を見つめた勉強に励んでください。

高3生 弱点補強の勉強を！

現役はいかに時間を有効にやりくりして使うかが、大きなポイントとなります。夏までに弱点の補強と基礎学力の充実をして、秋からの飛躍に備えておくべきです。遊んでいる時間はありません。

イラストコーナー



178

今春の県立高校入試問題から

前期試験

例年と異なった点は、数学・理科が得点し易い問題と、難問とがはっきりと分かれており、選択さえ誤らなければ比較的得点しやすかったと思われます。

英語、国語はそれなりに難しい問題をそろえてあり、時間配分を間違えると、作文に手が回らなくなり、国語の場合は12点を失点することになってしまいます、文章処理能力を高くしておかなければ、勝負になりません。英作文は普段から状況を判断して会話文を成立させる練習をしておかなければなりません。今年も同程度の偏差値の千葉県北部の高校の受験生と比較して、やはり英語の得点が低いようです。

ただ、自己採点は生徒により採点の基準がかなりまちまちとなり、今年は特に正しい合否判断基準にはとてもなりえませんでした。

後期試験

前期試験と同様数学・理科が取り組みやすい問題構成となっておりました。後期試験は文系教科が前期より格段と難しく、特に国語・英語が弱い生徒には辛い結果となりました。

過去数年、前期よりも後期のほうが平均点が上昇する傾向でありましたが、今年は逆に平均点が10点程度低い予測が出されました珍しい状況でした。

入試時間も後期は前期より各教科10分短い40分であり、内容が難しい分だけ大変に苦労した生徒が多かったと思われます。

県立高校入試の傾向から、来年度は今年度とは逆の傾向が考えられ、理数系の教科が難しくなることが予想されますが、国語・英語がいつの場合でも入試の合否を握っておりますし、毎年難問が構成されてきております。これらの教科は成績を上げるのに時間がかかかりますので、早めに準備しておく必要があります。

高校入試の1時間目が国語であり、国語で失敗すると後の教科に心理的な影響が大きく影響します。国語の難問化に「対応すべく、今年度より、中学生用の国語教材を都内標準レベルのレベルアップした教材で、学習させることと致しました。

英語は、書く力、単語力、長文読解力を上げるために、書写学習を重点的に行います。

進学予備校 早稲田学院 (中学・高校受験部門)

清見台校 〒292-0045 木更津市清見台 1-23-21 TEL 0438-25-6363

請西校 〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511

大学受験講座「サクセス」

〒292-0804 木更津市文京 6-11-17 TEL 0438-25-7878